

- 問1 地球上の存在量が少ない、あるいは技術的・経済的な理由で抽出が困難であるため流通量が少なく、スマートフォンなどの電子機器の製造に不可欠となっている「コバルト」などの金属の総称を何というか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. レアメタル                      2. 非鉄金属                      3. 貴金属                      4. 軽金属
- 問2 アフリカやラテンアメリカの国々の中には、コーヒー豆や特定の鉱産資源など、限られた品目の輸出が国内経済に占める役割が非常に大きい国が見られます。このような、特定の一次産品の輸出に強く依存している経済構造を何と呼びますか。その名称と特徴として正しいものを選びなさい。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 特定の輸出品目の割合が非常に高く、経済的依存が強いモノカルチャー経済                      2. 多くの種類の工業製品をバランスよく輸出し、価格変動のリスクを分散させた多角化経済                      3. 国内の消費を自国の生産で全てまかない、輸出入を制限する自給自足経済                      4. 原料を輸入し工業製品を輸出することで、高度な技術力を活かす加工貿易
- 問3 北アフリカに位置するアルジェリアでは、都市の景観にイスラム風の様式とフランスの影響が共存しています。このような景観が成立した歴史的背景と、独立後の経済発展を支えた資源の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. イギリスの植民地支配を受けた歴史があり、石炭や鉄鉱石を活用している。                      2. イタリアの植民地支配を受けた歴史があり、希少金属（レアメタル）を活用している。                      3. フランスの植民地支配を受けた歴史があり、天然ガスや石油を活用している。                      4. スペインの植民地支配を受けた歴史があり、銅やリチウムを活用している。
- 問4 アフリカ大陸で見られる、緯線や経線を利用して人工的に引かれた直線的な国境線は、独立後のアフリカ諸国においてどのような問題を引き起こす要因となりましたか。最も適切な説明を選択してください。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 国境が直線であるために、山脈や河川などの自然資源を共有することができず、農業開発や水資源の確保が困難になった。                      2. 地形に関わらず国境が設定された結果、隣国との交通網の整備が容易になりすぎ、特定の国への人口集中が加速する原因となった。                      3. 国境線の位置が明確になりすぎたため、かえって民族間の交流が途絶え、アフリカ大陸全体の経済統合が全く進まなくなる要因となった。                      4. 同じ言語や習慣を持つ民族が複数の国に分断されたり、対立する民族が一つの国内に共存したりすることになり、地域紛争や内戦の原因となった。
- 問5 サハラ砂漠以南のアフリカにおいて、2008年から2016年にかけて、米の生産量が約1425万トンから約3263万トンへと倍増しました。この生産量増大の主な要因として最も適切な説明はどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 農作物の輸出を制限し、国内向けの生産を縮小させることで、統計上の生産効率を向上させたこと。                      2. 米の需要が減少したため、栽培面積を縮小させて高付加価値な商品作物の栽培に転換したこと。                      3. 栽培面積は減少したものの、飛躍的な技術革新によって単位面積あたりの収穫量のみが大幅に増えたこと。                      4. 品種改良などによる単位面積あたりの収穫量の向上に加え、栽培面積が大幅に拡大したこと。
- 問6 世界の高齢化状況に関する統計において、2011年には237件もの発生が確認されていたものの、翌2012年には75件へと激減し、世界全体の発生件数の減少に最も大きく寄与した地域はどこですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
1. カリブ海周辺地域                      2. ギニア湾周辺地域                      3. マラッカ・シンガポール海峡                      4. ソマリア周辺地域
- 問7 アフリカ大陸西部のギニア湾に面した位置にあり、アフリカ有数の原油生産量を誇る国があります。この国が資源輸出で得た利益を背景に進めている取り組みとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 鳥取県公立入試 類似)
1. 豊富なダイヤモンド資源の輸出を唯一の国家財源とする経済構造                      2. 広大な土地を利用したカカオのモノカルチャー経済の維持                      3. 沿岸部に経済特区を設けて外国企業の工場を積極的に誘致する政策                      4. 原油の輸出利益を活用した国土開発や工業化
- 問8 ある統計資料によると、アジアでは人口約4億3400万人に対して約13億3500万トンの穀物を生産し、ヨーロッパでは約7400万人の人口に対して約5億1100万トンの穀物を生産しています。これに対し、人口約1億1400万人に対して穀物生産量が約1億8900万トンにとどまり、他の地域と比較して「一人あたりの穀物生産量」が著しく低く、食料不足が深刻な課題となっている地域はどこですか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 南アメリカ                      2. アフリカ                      3. オセアニア                      4. 北アメリカ
- 問9 南アフリカ共和国の社会的な特徴について述べた文として、宗教的・歴史的な背景から判断して最も適切なものを、次のうちから選びなさい。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 伝統的な宗教を守り続けている人々が圧倒的に多く、キリスト教徒が占める割合は人口の5割を下回っている。                      2. アラブとの交易が盛んだった歴史から、北アフリカ諸国と同様にイスラム教徒が人口の大部分を占めている。                      3. インドからの移民が多く流入したため、キリスト教よりもヒンドウ教を信仰する層の方が人口比で上回っている。                      4. オランダやイギリスといったヨーロッパ諸国による植民地支配などの歴史的背景により、人口の過半数がキリスト教徒である。
- 問10 ナイジェリアは1991年に首都を、かつての首都である沿岸部のラゴスから内陸のアブジャへと移転しました。アブジャが新たな首都として選ばれた理由として、人口の過密化を解消すること以外に、どのような政治的な目的がありましたか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 石油資源の豊富な南部の沿岸地域からあえて離れることで、農業中心の国家へと経済構造を転換するため。                      2. 砂漠化が進行するサハラ砂漠周辺の住民を定住させ、環境保護に向けた新たな行政拠点を作るため。                      3. 特定の主要民族の居住地ではない中立な場所に首都を置くことで、民族間の争いを抑制するため。                      4. 旧宗主国であるイギリスとの経済的なつながりを強化し、貿易の拠点としての機能を高めるため。
- 問11 日本が主導して開催しているアフリカ開発会議（TICAD）において、近年の議論の焦点となっているアフリカとの協力のあり方について、正しい説明を選択してください。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
1. 経済発展よりも、伝統的な自給的農業の形態を維持させるための技術指導に限定する                      2. 工業化による環境破壊を防ぐため、他州からの工業製品の輸入を全面的に禁止するよう求める                      3. アフリカの経済成長を後押しするため、民間企業による投資やビジネスの活性化を重視する                      4. アフリカ諸国の債務をすべて肩代わりし、対等な貿易関係を解消して一方的な援助に切り替える
- 問12 ケニアやエチオピアなどの東アフリカ高地で見られる、特定の農産物を大規模に生産し、主に先進国などに販売することを目的とした農業の性質を何と呼びますか。 (2022年 三重県公立入試 類似)
1. 自給用作物の栽培                      2. オアシス農業                      3. 地中海式農業                      4. 商品作物の栽培